

研究課題：胆道閉鎖症術後の成績および肝移植適応の検討

1. 研究の目的

胆道閉鎖症における治療成績や葛西手術の必要性、肝移植の適応となる因子について検討します。

2. 研究の方法

2011年4月から2021年3月までに胆道閉鎖症と診断された患者様が対象となります。

診療録から、血液検査結果、画像所見、病理所見、手術後の経過等の情報を調べてまとめます。

3. 研究期間

2022年1月から2027年12月まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

カルテの記載から、個人情報を含まない患者背景、血液検査データや手術記録の情報を匿名化して調査します。また画像所見（個人情報を一切含まない）や病理検査所見が論文内に掲載されることがあります。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：移植外科	医員	前田翔平
研究分担者：移植外科	医長	井原欣幸
研究分担者：移植外科	科長	水田耕一
研究分担者：小児外科	科長	川嶋 寛
研究分担者：小児外科	医長	石丸 哲也
研究分担者：小児外科	医長	服部 健吾
研究分担者：小児外科	医長	追木 宏宣
研究分担者：小児外科	医員	井口 雅史

研究分担者：小児外科	医員	三宅 和恵
研究分担者：小児外科	医員	柳田 佳嗣

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2022年3月31日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）